

令和元年5月28日付け
「地域おこし協力隊（木工芸支援員）への
任用発令通知書の交付について」追加資料

令和元年5月31日

地域おこし協力隊（移住・定住支援員）への任用発令通知書の交付について

少子化・人口減少が進んでいる本市では、地域おこし協力隊（移住・定住支援員）として情報発信や移住体験の提供などを実施し、市外から人を呼び込む「移住・定住」に取り組んでいただける人を募集しました。地域おこし協力隊（移住・定住支援員）の主な活動内容は以下のとおりです。

- ①移住・定住希望者の相談対応
- ②移住・定住に関する情報の効果的な発信・PR
- ③移住体験機会の提供
- ④市内の移住受入体制の整備
- ⑤移住後のサポート
- ⑥移住フェアなどのイベントへの従事

このたび、今年度2人目の地域おこし協力隊（移住・定住支援員）を任用するに当たり、発令通知書の交付を下記のとおり実施しますので、お知らせします。

<任用決定者>

- 【氏名】鈴木 琴美（すずき ことみ）
【年齢】28歳
【性別】女性
【出身地】東京都北区

記

- 1 日時 令和元年6月3日（月） 午前8時30分から
- 2 場所 登米市役所 迫庁舎2階 応接室

なお、本市では平成25年度から地域おこし協力隊を導入しており、令和元年5月30日までに市民協働課（コミュニティ支援員）に5人、企画政策課（移住・定住支援員）に2人、商業観光課（観光振興支援員）に2人、産業振興課（木工芸支援員）に1人の計10人を任用しており、既に任期を終えた4人のうち3人が市内に定住しています。

[問い合わせ]
企画部企画政策課
主幹兼移住・定住促進係長 菊地泰弘
TEL：0220-22-2147